

## 2014年度 日本学生自転車競技連盟 大会参加基準

20140122 版

### ※トラック

日本学生自転車競技連盟の主催する選手権大会へは、男子選手については下記の参加基準を公認大会記録により満たす者のみの参加を認める。公認大会記録とは、JCF 公認の最少3名の2級以上の審判員が参画して行われる公認大会・記録会での公式記録をいう。

新人戦、記録会、TRS等、選手権大会でない大会はこの参加基準の対象外とする。

参加基準は、年度当初に個票に登録された記録、および当該大会エントリー期限前に提出された公認記録申請書に記載された記録により判定する。本連盟主催大会以外の大会記録での公認記録申請にあたっては、証憑（リザルト又は賞状の写し等）の添付を必要とする。

#### 1. 選手権大会トラックレース参加基準

A基準 - 下記に示す種目について、それぞれ該当種目のタイムを達成していること。

フライング 200m	11 秒 50 以内
1kmT.T.	1 分 11 秒 00 以内
4kmI.P.	5 分 0 4 秒 00 以内
(1年生については、	3kmI.P.換算 3 分 4 6 秒 50 以内)

B基準 - ポイントレース、マディソン、ケイリン、スクラッチ、タンデムその他の種目については、下記に示す B 基準のうち一つ以上を達成していること。

- ・フライング 200m 12 秒 50 以内
- ・1kmT.T. 1 分 15 秒 00 以内
- ・4kmI.P. 5 分 25 秒 00 以内
- (1年生については、3kmI.P.換算 3 分 58 秒 50 以内)
- ・トラック・ポイントレースシリーズ クラス2以上のもの

- チーム基準 - 4km チームパーシュート 5 分 00 秒 00 以内
- チームスプリント (250m) 53 秒 00 以内  
(333m) 1 分 11 秒 50 以内  
(400m) 1 分 25 秒 00 以内
- 4kmT.P., T.S.P.にエントリーする選手のうち3名は下記条件のいずれかを満たしていなければならない。
1. チームとして基準タイムを達成したときの出走メンバーである事。
  2. 個人として上記 B 基準を達成している事。

### ※ロード

#### 1. 選手権大会ロードレース（インカレ、学生選手権個人ロード）

（インカレについては、下記条件を満たしている者で、学校毎の人数枠内とする）

- ・エントリー時点において当年度ロードカテゴリ・クラス1の者、およびクラス2の者のうち、大会要項で定めた基準を満たすもの。
- ・理事会から推薦を受けた者。
- ・以上の条件を満たす者のエントリーが150名に満たない場合、エントリー締切日時点におけるクラス3ランキングにより概ね150名迄の不足人数分を選考する。

#### 2. 選手権大会ロードレース(クリテリウム大会)

原則として特に制限しない。ただし、大会特別規則により参加基準を設けることがある。

#### 3. 全日本学生選手権チームロードタイムトライアル

原則として特に制限しない。ただし、大会特別規則により参加基準を設けることがある。

#### 4. 全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ (RCS)

大会要項により指定した各カテゴリ（1～3）に参加できる。

以上

## ・トラックランキング

順位	1	2	3	4	5	6	7	8
全日本大学対抗選手権	25	20	16	14	12	10	8	7
全日本学生選手権	20	15	12	10	8	7	6	5
東/西日本学生選手権	12	10	8	6	5	4	3	2
東/西日本学生新人戦	5	4	3	2	2	2	1	1
女子オープン・トラック	16	12	10	8	7	6	5	4

・但し東/西日本学生選手権は、1人が2種目で入賞した場合、上位の1種目のみを得点に換算するものとする。

## ・ロード選手権ランキング

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11   20	21   30	31 
全日本大学対抗選手権	50	40	33	28	24	20	16	13	10	7	4	3	2
全日本学生個人ロード	33	28	24	19	16	13	11	9	7	5	3	2	1
全日本学生選手権クリテリウム	13	10	7	5	4	3	2	1	-	-	-	-	-
女子オープン・ロード	26	22	19	15	13	10	9	7	6	4	2	2	1

## ・ロードレース・カップ (RRC)

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	完走
クラス1	30	24	20	18	16	14	12	10	8	6	-	-	-	2
クラス2	20	16	13	12	11	9	8	7	5	4	-	-	-	2
クラス3	15	12	10	9	8	7	6	5	4	3	-	-	-	1
最終戦 明治神宮外苑クリテ	上記各クラスの2倍													

注1： ポイントランキングは、毎年4月1日に0点からスタートし、3月31日に終了する。

注2： ロードレース・カップにおいて、昇格者は既獲得済みポイントを持ったまま移行する。

注3： クラス1+2を同時発走で行うレースでは、クラス1の配点を付与する。

クラス1, 2, 3を同時発走で行うレースでは、クラス1の配点を付与する。

ただし、第3戦・全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会での完走ポイントは、各クラス25位までにのみ付与する。

注4： 学連登録選手以外のオープン参加者のある大会において、オープン参加者が得点対象順位に入った場合でも、それより下位の学連選手の順位線には行わず、リザルト上の順位に従って得点を付与する。

・トラックレース・シリーズ (TRS)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位～
1	20	16	12	10	8	6	4	2	0
2	10	8	6	5	4	3	2	1	0
3	5	4	3	2	1	0	0	0	0

注1： ポイントランキングは、毎年4月1日に0点からスタートし、3月31日に終了する。

注2： トラックレースシリーズにおいて、昇格者は既獲得済みポイントを持ったまま移行する。

注3： クラス1+2を同時発走で行うレースでは、クラス1の配点を付与する。

クラス1, 2, 3を同時発走で行うレースでは、クラス1の配点を付与する。

注4： 学連登録選手以外のオープン参加者のある大会において、オープン参加者が得点対象順位に入った場合でも、それより下位の学連選手の順位繰上は行わず、リザルト上の順位に従って得点を付与する。

**2014年度ロード・カテゴリ**

**20140119版**

<p>• クラス1</p>	<p>①前年度又は当該年度の日本学生自転車競技連盟の下記選手権大会ロードレース10位以内入賞経験者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日本学生選手権クリテリウム</li> <li>・学生選手権個人ロード</li> <li>・インカレロード</li> </ul> <p>②前年度又は当該年度のチームロード上位3位以内の正選手(4名)</p> <p>③前年度又は当該年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ(以下 RCS)各ラウンドクラス2優勝者(クラス1+2のレースの場合は、クラス2の最上位者)</p> <p>④前年度クラス1の者で前年度RCS各ラウンドクラス1 3位以内の入賞者(クラス1+2のレースもクラス1のみの順位ではなく総合3位以内)</p>
<p>• クラス2</p>	<p>①前年度又は当該年度の</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日本学生選手権(立命館)クリテリウム      決勝完走者</li> <li>・学生選手権個人ロード      50位以内完走者</li> <li>・チームロード      10位以内の正選手(4名)</li> <li>・インカレロード      50位以内完走者</li> </ul> <p>②前年度RCS各ラウンドクラス1の3位以内入賞者を除くクラス1およびクラス2の者で、前年度のRCSを完走した者(個人ロードタイムトライアルにおいては25位以内の者)</p> <p>③新1年生は高校在学中において下記の成績をおさめた者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体ロード      10位以内</li> <li>・インターハイ個人ロード      20位以内</li> <li>・高校選抜ロード      10位以内</li> <li>・全日本ロードレース・ジュニア      10位以内</li> <li>・全日本ステージレース in いわて      総合10位以内</li> <li>・全日本個人ロードタイムトライアル      5位以内</li> </ul> <p>④RCS-クラス3レース各日出走者のうち、学連登記選手の上位5%(小数点以下切上げ)を目処としてレースごとに定められる2~6名(完走しなかった者を除く)の昇格者(他クラスと混走の場合はクラス3学連登記選手の5%を基準に昇格者数を定める。)</p>
<p>• クラス3</p>	<p>①クラス1およびクラス2以外の者</p>

**2014年度トラックレース・シリーズ・カテゴリ**

**20140119版**

<p>• クラス1</p>	<p>①前年度又は当該年度の日本学生自転車競技連盟の下記選手権大会10位以内入賞経験者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日本学生選手権トラック</li> <li>・インカレ</li> </ul> <p>②前年度又は当該年度シリーズ各戦クラス2の優勝者</p>
<p>• クラス2</p>	<p>①選手権大会トラックレース参加B基準を達成している者</p> <p>②前年及び当該年度シリーズ各戦クラス3の優勝者</p> <p>③前年度クラス1・クラス2の者で、前年度TRSポイントレース当該クラスを完走した者</p>
<p>• クラス3</p>	<p>①クラス1およびクラス2以外の者 (シリーズ各戦クラス3優勝者は参加B基準達成者と同等と認め、選手権大会の参加を認める)</p>

## (目的)

日本学生自転車競技連盟憲章によれば、連盟を代表して参加する大会の選手・役員は評議員会にて決定されることとなっている。例年、欧州遠征事業派遣、ツール・ド・北海道（一般推薦、国公立大学推薦）、日韓学生対抗へ代表選手・役員を派遣しており、全日本自転車競技選手権大会トラックレースには学連推薦にてチーム種目への出場枠が与えられている。

しかし、年間2回程度行われている評議員会で上記大会すべての代表を決定するのは、日程的に無理があるため、下記の通り指針を定め決定プロセスの明確化を図るものである。

## (決定機関)

実務的に評議員会の開催を待つて派遣可能な大会に関しては、評議員会において代表を決定する。

評議員会の開催時期が代表決定時期と整合しない場合、評議員会はその決定権を理事会に委譲し、評議員会に事後報告するものとする。

~~欧州クリテリウム派遣とツール・ド・北海道の代表決定は、6月開催の評議員会で行う。~~

~~他の大会については、理事会において代表を決定し、評議員会に事後報告する。~~年度当初に予定されていなかった大会への派遣選手選考等、理事会開催時期と整合しない場合、選考委員会にて下記選考基準に準じて決定し、理事会、評議委員会に事後報告する。

## (選考プロセス)

- ・理事長は、理事長、専務理事、審判委員会委員長、総務企画委員長、強化普及委員長、選考大会チーフコミッセルからなる選考委員会を組織する。選考委員会委員長は理事長とする。
- ・選考委員会は代表候補者の選考順位を付した「ノミネート・リスト」を作成する。「ノミネート・リスト」は、選考委員会開催後ただちに公表する。
- ・選考委員会は、当事者に選考結果を連絡し、辞退者のある場合は繰り上げ措置をとって実質的に派遣されうる「代表団リスト」を作成し、評議員会もしくは理事会に答申する。
- ・評議員会または理事会は、選考委員会の答申に基づき、代表団を正式決定する。

## (選考基準)

選考は、選考委員会メンバーの合議によるが、以下を指針とする。

- ・ 欧州遠征事業派遣（4名）
    - ・ U23カテゴリーに該当する年齢の競技者の中で、年度当初に参加意思を表示した者の中から選考する
    - ・ 当年の学生選手権個人ロードレース上位2名
    - ・ 学連登記3年以内の当年のロードレース・カップ・シリーズ第3戦までのクラス1及び2の総合獲得得点上位2名
    - ・ 上記両分野の選考が同一人物の場合、ロードレース・カップ・シリーズ次順位の者を繰り上げる
    - ・ 辞退者あった場合、辞退者の選出分野の次点者を順次繰り上げる
  - ・ ツール・ド・北海道（一般推薦、国公立大学推薦）
    - ・ 前年度インカレ・ロード部門総合順位、当年学生選手権個人ロードのその学校での上位3名の順位、当年チームロード順位の合計数が小さいものを優位とする
    - ・ 前年度インカレ・ロード部門総合成績が順位無しの場合は、順位のある最低位の数+1とする
    - ・ 学生選手権個人ロードで完走者が3名に満たない場合、完走者の最下位の順位+1を非完走者1名分の順位としてカウントする
    - ・ 順位合計同数のチームがあった場合、当年学生選手権個人ロードのその学校での最上位者の順位による。
    - ・ なお選考委員会は必要と認める場合、選考される最下位のチームと、次点となるチームに、混成チームの結成を勧告することができる
  - ・ 日韓学生対抗
    - ・ 原則として、実施種目の当年インカレ優勝者とする。辞退者あった場合に備え、選考委員会はインカレ2位以降・当年学連ランキング・主要大会の実績に基づき、優先順位付ノミネート・リストを作成する
  - ・ 全日本自転車競技選手権大会トラックレースのチーム種目
    - ~~→原則として直近の大学対抗選手権当該種目を選考大会とする~~
    - ・ 大会要項の参加基準により推薦するチームに於いて直接申し込む。
    - ~~→選考委員会は複数校の選手からなる学連選抜チームの編成を提言することができる。~~
- 複数校の選手からなる学連選抜チームを編成する場合は、原則として直近の大学対抗選手権当該種目を選考大会とする

以上